

病院局

【Plan】 計画 / 【Do】 実施														【Check】 評価 / 【Action】 改善																		
施策番号・施策名	No.	基本計画の施策を構成する主な事業・取組	主要事業所管課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					成果の方向性	H27年度 予算額 (千円)	H28年度 予算額 (千円)	事業費の増減	人件費（目安）			H26年度 事業 評価	H28年度に向けて強化・見直した内容 （課題に対する改善方法等）	H26年度 局施策 評価	H28年度に向けて強化・見直した内容 （課題に対する改善方法等）												
					指標名等	現状値 (基準値)	H25年度	H26年度	H27年度					H28年度	中期 目標	金額 (千円)					職位	人数										
I-1-(1)-③ 母子が健康に生活できる環境づくり	1	総合周産期母子医療センターの運営・小児救急センターの運営	経営課	【総合周産期母子医療センター（市立医療センター内）】 ・出生前から出産後まで母子に対する専門的な医療を24時間体制で提供する。 【小児救急センター（市立八幡病院に併設）】 ・1次（初療）から3次（重篤）までの救急医療を24時間体制で提供する。	総合周産期母子医療センターにおける医療体制（24時間体制）の確保・充実	目標	-	-	-	-	医療体制の確保・充実	継続	2,595,395	2,537,223	維持	1,889,407	課長	-	人	順調	全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制（24時間体制）の確保に努める。	順調	全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制（24時間体制）の確保に努める。									
						実績	-	-	-	-							係長	-	人													
						達成率	-	-	-	-							職員	-	人													
					小児救急センターの医療体制（1次（初療）から3次（重篤）までの小児救急医療体制（24時間体制）の確保・充実	目標	-	-	-	-	医療体制の確保・充実						継続	2,595,395	2,537,223					維持	1,889,407	課長	-	人	順調	全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制（24時間体制）の確保に努める。	順調	全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制（24時間体制）の確保に努める。
						実績	-	-	-	-																係長	-	人				
						達成率	-	-	-	-																職員	-	人				
II-1-(2)-① 医療・救急体制の充実	2	総合周産期母子医療センターの運営・小児救急センターの運営	経営課	【総合周産期母子医療センター（市立医療センター内）】 ・出生前から出産後まで母子に対する専門的な医療を24時間体制で提供する。 【小児救急センター（市立八幡病院に併設）】 ・1次（初療）から3次（重篤）までの救急医療を24時間体制で提供する。	総合周産期母子医療センターにおける医療体制（24時間体制）の確保・充実	目標	-	-	-	-	医療体制の確保・充実	継続	2,595,395	2,537,223	維持	1,889,407				課長	-	人	順調			全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制（24時間体制）の確保に努める。	順調	全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制（24時間体制）の確保に努める。				
						実績	-	-	-	-										係長	-	人										
						達成率	-	-	-	-										職員	-	人										
					小児救急センターの医療体制（1次（初療）から3次（重篤）までの小児救急医療体制（24時間体制）の確保・充実	目標	-	-	-	-	医療体制の確保・充実						継続	293,000	825,800	増額	28,450	課長		0.30	人				順調	平成28年度は実施設計を完了させ、建設工事に着手する。今後も平成30年度の開院に向け、着実に事業を進めていく。	順調	平成30年度新八幡病院開院に向けては、着実に事業を進めていく。
						実績	-	-	-	-												係長		1.00	人							
						達成率	-	-	-	-												職員		2.00	人							
八幡病院移転改築事業	経営課	昭和50年代に建設され、老朽化や狭隘化が進み、一部が新耐震基準を満たしていないなど、施設面に課題がある市立八幡病院の移転・建て替えを行います。	救命救急センター、小児救急センター受入れ患者数の増加	目標	-	-	単年度 目標設定なし	単年度 目標設定なし	受入れ患者数 11,992人 (平成42年度)	継続	293,000	825,800	増額	28,450	課長	0.30						人	順調	平成28年度は実施設計を完了させ、建設工事に着手する。今後も平成30年度の開院に向け、着実に事業を進めていく。	順調	平成30年度新八幡病院開院に向けては、着実に事業を進めていく。						
				実績	-	-	-	-							係長	1.00						人										
				達成率	-	-	-	-							職員	2.00						人										
患者満足度の向上	-	-	-	目標	-	-	単年度 目標設定なし	単年度 目標設定なし	90%（入院・外来） (平成31年度)						継続	293,000	825,800	増額	28,450	課長	0.30	人					順調	平成28年度は実施設計を完了させ、建設工事に着手する。今後も平成30年度の開院に向け、着実に事業を進めていく。	順調	平成30年度新八幡病院開院に向けては、着実に事業を進めていく。		
				実績	-	-	-	-												係長	1.00	人										
				達成率	-	-	-	-												職員	2.00	人										